# エチレン製造装置の分解炉の保全技術

エチレン製造装置の分解炉とその周辺設備について、半世紀近くにわたる保全の実績と培ってきた技術で、これからもお客様の設備をお守りします。

## 分解炉とその周辺設備の保全実績

部位	工事内容
対流部	メカニカルクリーニング、CONV'TUBEと180ELの更新
輻射部	浸炭測定、曲がり測定、RAD'TUBEとFittingの更新
炉出口部	フランジフェイサー、肉厚測定、Fittingの更新
急冷熱交換器	メカニカルクリーニング、キャスターの更新、本体の更新
トランスファーライン	エスペロ弁の脱着と更新、本管の部分更新
ボイラー配管	肉厚測定、スチームドラムの開放検査と官検対応
炉体	耐火材と断熱材の更新、バーナーの整備と更新
炉回り機器・配管	配管、煙突、ダクト、ダンパーの更新



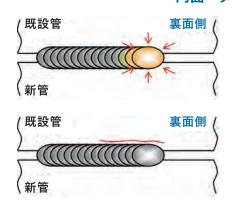
対流部、輻射部、急冷熱交換器の 更新ができます。

様々な損傷の対応実績もあり、 損傷調査と 補修溶接の技術を駆使して、 トラブルを解決します。

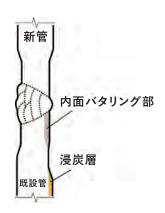
> 耐熱鋳鋼の溶接士 20名以上(社員)

### 輻射部の修復技術

#### 内面バタリング法による延性低下割れの防止技術

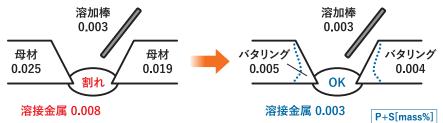






#### 部分バタリング法による内面横割れの防止技術





輻射部の更新にともなう技術的な課題を解決します。

### 破壊と損傷の解析技術

#### 経年変化した輻射管断面の元素マッピング













浸炭、窒化、高温酸化、凝固割れ、液化割れ、延性低下割れ、 粒界腐食、応力腐食割れ、疲労、熱疲労など

> 損傷が発生した原因を調査して 再発防止策をご提案します。



株式会社 高田工業所 TAKADA CORPORATION